

2026年3月19日

エアキャップ、A320neo ファミリーを 100 機追加発注

エアバス（本社：仏トゥールーズ、最高経営責任者：ギヨム・フォーリ）は 18 日（トゥールーズ時間）、エアキャップ・ホールディングスが A320neo を 23 機と A321neo を 77 機確定発注したことを発表しました。今回の発注は、世界の航空会社における長期的な需要に応えるため、市場で最も支持されている燃費効率に優れた最新の機体へ投資するという、エアキャップの戦略を反映したものです。

A320 ファミリーは、これまでに 19,000 機を超える受注を獲得。市場から高い支持を得ている単通路型機です。その最大機種である A321neo は比類ない航続距離と性能を備えます。従来機と比較して、燃費および CO₂ 排出量を少なくとも 20% 削減しているほか、単通路型で最も幅広い客室による快適な空の旅を提供します。

A320neo ファミリーはすべてのエアバス機と同様に、持続可能な航空燃料（SAF）を最大 50% 使用して飛行することができます。エアバスは 2030 年までに全エアバスファミリー機で SAF を 100% 使用した運航の実現を目指しています。

Newsroom

リリースに関するお問い合わせ先：エアバス・ジャパン株式会社

藤宗宇多子
03-5775-0133
utako.fujiso@airbus.com

野坂孝博
03-5775-0129
takahiro.nosaka@airbus.com

Follow us



If you wish to update your preferences to Airbus Communications, media@airbus.com
If you no longer wish to receive communications from Airbus, media@airbus.com